

令和7年度 音更町立音更中学校 学校経営の重点

気付き

音更中学校学校教育目標

- 勤勉で教養のある人となる
- 心豊かな人となる
- 健康で明朗な人となる
- よりよい社会を創る人となる
- ふるさとに誇りをもつ人となる

元気

音更中学校区で目指す子どもの姿

- ①地域が好きな子ども
- ②明るい挨拶ができる子ども
- ③きまりを守る子ども

目指す生徒の姿

すっきり返事 えがおで挨拶

- 表情豊かで、他に思いやりをもって接する生徒（にこにこ）
- 自分の思いを素直に表し、明るい挨拶ができる生徒（はきはき）
- 活気があり、けじめのある行動ができる生徒（きびきび）
- 自分に自信をもち、実践力と向上心のある生徒（きらきら）

目指す教師の姿

- 教育に対する情熱と使命感
- 専門職として誇りを持ち、授業で勝負する教師
- 生徒理解を基礎とし、生徒に愛情を注ぎ、生徒に寄り添う教師
- 生徒や保護者、地域と共にある教師

実現のための方策

- ★全教職員による協働体制の強化
- ★客観的データに基づく検証改善サイクルの確立と可視化
- ★家庭・地域及び校区小学校との連携

令和7年度の重点

- ◆生徒が元気で「笑顔あふれる学校」づくり
 - 望ましい人間関係、集団への所属感や連帯感、自己有用感・自己肯定感の醸成
- ◆生徒の抱える不安や悩みの解決を目指した「温かい居場所」づくり
 - 支援を要する生徒一人一人に対応した校内体制の整備と相談体制の充実
- ◆学習指導要領を踏まえ「生徒を主語にする」教育改革の推進
 - 主体的・対話的で深い学びの実現（個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実）
- ◆家庭・地域が元気で義務教育9年間を見通した「地域とともにある学校」づくり
 - 学校運営協議会の活性化と校区小学校との連携強化の取組を充実
- ◆教職員の相互啓発による「実践的指導力を高める研修」の推進
 - 主体的・意欲的に学びに向かう生徒の育成
- ◆教職員が元気で「やりがいをもって働くことができる職場」づくり
 - 地域学校協働活動の充実と部活動の地域展開に向けた取組

音中フライド